



# ころっけ



れい わ ねん  
令和7年  
が つ にち  
1月18日  
だい ごう  
第26号

しゃかいふくしほうじんむさしのかい  
社会福祉法人武蔵野会

〒179-0072

TEL: 03 (3976) 5100

ねり ま く り つ ひ か り お か ふ く し え ん  
練馬区立 光が丘福祉園

とうきょう と ねり ま く ひ か り お か  
東京都練馬区 光が丘2-4-10

FAX: 03 (3976) 5432



## 一人ひとりの笑顔と安全・安心、居場所と出番の確保のために頑張ります

練馬区立光が丘福祉園は、東京都区内では最大級の光が丘団地の北東部、1801世帯を抱える都営光が丘第三アパートの10号棟1階にあります。定員40人の障害福祉サービス（生活介護）を提供する通所事業所で、施設の開所は1988年（S63年）、今年度で開設37年目を迎えました。2011年（H23年）からは私たち武蔵野会が練馬区から運営を受託、14年目となりました。

日頃より第三アパートはじめ団地内外の皆様にはアルミ缶のリサイクル活動や施設行事、活動ボランティアなどにご協力いただき、どうもありがとうございます。様々な障害ゆえに生活全般でケアを必要とする人たちが毎日利用されていますが、それ以外に練馬区の大切な社会資源、福祉の専門家として、防災拠点（福祉避難所）や福祉教育・人材育成、地域の方々の困りごとの相談に応じる役割もあります（地域公益活動）。地域の皆様が定期的に当園を利用され、こども食堂（みんなの家）や風船バレー体験会（練馬ふうせんバレーボールの会）なども行っています。

ぜひお気軽に光が丘福祉園にお問い合わせ、お訪ねください。お一人おひとりが暮らしやすい地域づくりのため、一同、皆様のご来園をお待ちしております。 施設長 金澤 正義

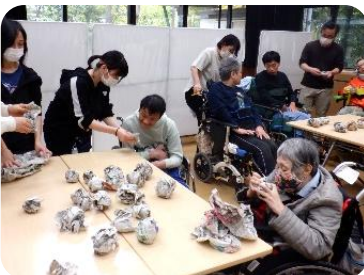




## ひかりまつり



7月27日（土）、ひかりまつりを実施しました！  
久しぶりの開催となりましたが、開始時間前から既に入口で待っている人もおり、多くの地域の方々が足を運んでくださいました。景品は豪華な花火セットや人気のキャラクターグッズ等を取り揃え、皆さん真剣な様子でゲームに参加されていました。バザー会場やカラオケも好評で、繰り返し熱唱される方もいました。また来年も地域の皆様と会える日を心から待ち望んでいます。



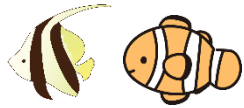
## ひかりフェスタ

11月14日（木）、ひかりフェスタが開催されました！  
今年は利用者も職員も全員がホールに集まり、運動会のようにグループ対抗競技として、午前に「玉運び」、午後に「玉探し」を行い、どの競技でも皆さん真剣に取り組まれ、大きな賑わいとなりました。競技が終わった後はグループ毎に記念の集合写真を撮影し、賞状と一緒に施設長から受け取ると、皆さん嬉しそうに笑い、明るい表情になっていました。



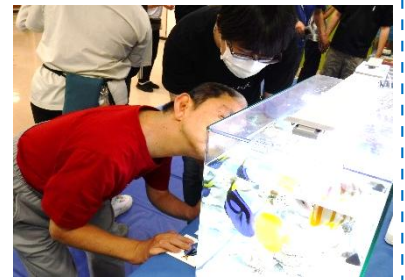
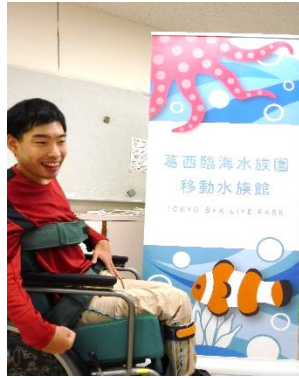


# いどうすいぞくかん 移動水族館



10月17日(木)、葛西臨海水族園の移動水族館

がやってきました！ カクレクマノミなどの魚が泳ぐ水槽の他に、貝や鮫の皮などを触ることのできる標本展示もありました。近くで水槽を見たり、貝を耳に当てたり、皆さん思い思いに楽しんでいました。当日は、近隣の保育園児にも来ていただきました。「これはなんていう魚？」と質問する賑やかな声が飛び交い、楽しい一日になりました。



# ふうせんバレー



11月16日(土)に、練馬ふうせんバレーボールの会スタッフの皆さんと一緒に、ふうせんバレーを行いました！ グループで円になってラリーを繋いだり、相手チームと対戦をしたりと、色々な楽しみ方で盛り上がりました！ 皆さんたくさんのふうせんを空中に飛ばそうと頑張って手を伸ばし、楽しまれていました。



# しょうがいしゃ 障害者フェスティバル

12月7日(土)、障害者フェスティバルに参加しました！ 天候にも恵まれ、イチョウの黄葉も鮮やかでした。模擬店では可愛らしい雑貨を手にとったり、楽しいゲームで盛り上がったりと、賑やかな雰囲気が広がっていました。会場には焼きそばの芳ばしい香りが漂い、多くの利用者が足を止め、購入されていました。





# ハピひかシリーズ

今年度はハピひかスイーツ、ハピひか駅弁、ハピひか屋台、ハピひか防災、ハピひかハロウィン、ハピひかクリスマスと6回にわたってイベントを実施しました。

駅弁や屋台など普段とは違う特別な給食に舌鼓を打つ方、ハロウィンやクリスマスなど季節感を感じて楽しむ方、様々な楽しみ方があったと思います。



## 武蔵野会後援会 温かい支援をお待ちしております

社会福祉法人武蔵野会が経営する施設とグループホームの利用者のために、より良い環境や施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により、会の拡大を図り、法人の運営基盤の確立を応援しておりますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。

～ お問い合わせ先 ～

〒193-0931 八王子市台町1-19-3

TEL: 042-626-9772 武蔵野会後援会事務局



## ボランティア募集

### 《ボランティアの募集内容》

- ① 利用者の方との散歩・作業・外出の付添
- ② 裁縫・紙細工など利用者活動の手伝い

### 《ボランティアの時間帯》

曜日：月曜日～金曜日  
時間：午前9:30～午後3:30

お気軽に、お問い合わせください。

担当者：岸、土持

〒179-0072 東京都練馬区光が丘2-4-10

TEL: 03-3976-5100

FAX: 03-3976-5432

## 製品紹介

「可愛い！」と好評の、ビーズ製品やメモ帳、ふせんをはじめ、古布の会の方が、着なくなった浴衣などから作った、布ぞうりや猫のクリップなど、様々な製品づくりに取り組んでいます。



これからも、心を込めて製品を作ります。園で常時販売中です。

## 編集後記

冬の風物詩はと問われれば、クリスマスやお正月等の意見があるかと思いますが、おせちや鍋料理といった美味しい食べ物も捨てがたいですね。猫に炬燵のイメージが強い人もいるのではないのでしょうか。風邪に気を付けて温かくお過ごしください。担当：園田